

総合的な学習の時間「見たい！知りたい！府中町！」 ～ずっと住みたいと思える府中町を夢見て～

本単元で育成する資質・能力

関連付けて考える力 伝わるように表現する力 主体的にやりきる力

- ◇ 日 時 令和4年10月19日（水） 5校時
- ◇ 学年・組 第3学年1組 28名

単元について

◇単元観

本単元は、自分たちの住む府中町が「住みたい町ランキング第1位」（リクルート SUUMO 住民実感調査 2022年広島県版）になったことを受け、府中町の魅力について予想したり、自分たちで立てた課題に対して調査活動を行ったりすることを通して、「ずっと住み続けたいと思える府中町にするために、自分たちにできることは何か」という問いを追求しながら意欲的に学習を進めることができる単元だと考える。「住みたい町ランキング第1位」になったものの、普段何気なく住んでいる中で、「住みやすさ」や「魅力」について考えることは少ない。そのため、具体的なよさや魅力について知りたいという児童の思いが表出されることをきっかけとして、課題を設定し、情報収集するなどの探究的な学習のプロセスで学習を進めることができるであろう。

社会科「わたしたちのまち みんなのまち」の単元と関連付けることで、町をつくる要素には、「自然や地形」「交通」「公共施設」などがあることに気付き、物事を多面的・多角的に捉えることができる。また、国語科の「話す・聞く」「書く」で学習したことを活用して、調べたことを的確にまとめ表現したり、外部との連携を要する時に依頼のお願い状など書いたりすることで、必要に応じて整理・表現することにつながる。このように、総合的な学習の時間の入門期において、社会科や国語科などと関連させながら、探究的な学習のプロセスを丁寧に学ぶことで、今後4年間の問題解決力の素地を身に付けることができると考えられる。

◇児童観

本学級の児童は、第2学年の生活科「生きもの なかよし 大作せん」において、自然と触れ合ったり、生き物の飼育をしたりして、自分たちの興味のある生き物について「飼い方」、「どこにいるか」などを図鑑やインターネット、家族に聞くなどして主体的に調べる学習を行った。また、自分たちで解決できない問題があった時には、専門家（昆虫館の方）に手紙を書き、相談することで問題を解決してきた。さらに、調べたことを、新聞・折りたたみ絵本・パンフレット・ポスターなどで一年生に伝える活動も行った。このように、自分たちで考えて発見した課題を友達と協力しながら解決していくことの大切さやまとめたことを一年生に伝える楽しさを感じてきた。

3年生からは、社会科「わたしたちのまち みんなのまち」の学習において、学校の周りや府中町の地形、さらに、府中町にはどんな施設があるかなどについて知ることができた。その中で、場所の様子や施設について興味をもち、インターネットを活用してさらに詳しく調べることに意欲的に取り組んできた。しかし、地形（自然）をどのように活用しているか、さらに、施設などがどんな役割を担っているかなど具体的な内容や取り組みについては理解していない児童がいる。それは、情報収集の際に目的が明確になっていないまま調べている児童が多いからだと考えられる。しかしながら、学習後の振り返りにあった「もっと府中町について詳しくなりたい。」「調べたことをいろいろな人に教えたい。」という児童の感想から、自分たちの価値観に基づいて学んできた低学年での経験を生かし、自

分たちの生活圏内から町へと調査範囲を広げたり、伝える対象を変えたりすることで次のステップに踏み出そうとしている様子が伺える。

総合的な学習の時間における児童の意識調査の結果（9月）は、次のようだった。

項 目	肯定的評価
①総合的な学習の時間の勉強は好きですか。	92.8%
②ペアトーク・グループトークでは、自分の考えと比較していますか。	85.7%
③ペアトーク・グループトークでは、自分の考えが広がったり深まったりしていますか。	85.7%
④伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように表現方法や言葉を工夫していますか。	78.6%
⑤相手の意見を受け入れながら、自分の意見も納得してもらえるように話していますか。	64.2%
⑥これまでに学習したことを生かして、めあてを達成するために考えたことを実行していますか。	85.7%
⑦グループのメンバーと一緒に、あきらめないで主体的に学習を深めていますか。	100%

「①総合的な学習の時間の勉強が好き。」と回答したのは92.8%で、意欲的に学習を進めている児童が多いことが分かる。また、「②ペアトーク・グループトークでは、自分の考えと比較している。」と回答した児童が85.7%、「③ペアトーク・グループトークでは、自分の考えが広がったり深まったりしています。」と回答したのは85.7%であることから、友達の考えと自分の考えを比較することで、考えが広がったり深まったりしていると自覚している児童が多いことが分かる。しかし、「④伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように表現方法や言葉を工夫していますか。」「⑤相手の意見を受け入れながら、自分の意見も納得してもらえるように話していますか。」の項目においては、それぞれ、78.6%と64.2%と他の項目と比較して肯定的評価が低かった。これらのことから、ペアトークやグループトークによって、相手の考えを聞くことで考えが広がっているものの、自分自身が伝える立場になった時に、相手を意識した表現ができていないことが分かる。また、相手を意識した表現ができていない状況において、話し合いが深まっているとは考えがたい。「考えを深める」ことに対して、アンケートと児童の認識にずれがあると考えられる。

◇指導観

指導にあたっては、児童の「やりたい」気持ちを大切に、探究的な学習過程を意識した単元を構成する。「課題設定」の場面においては、府中町が「住みたい町ランキング第1位」という事実を基に、自分たちの経験やこれまでの学習から得た知識から様々な意見を出し、予想を立てる。その後、対象を保護者へと広げていくことで、自分たちの予想とのずれや曖昧な部分への好奇心を高め、「もっと知りたい」という気持ちから調査活動へとつなげていく。その過程の中で、地域の方にアンケートをとったり、役場の方に手紙を書いたりするなど、必要に応じて、より効果的な方法で調べることができるようにする。「表現」の場面では、調べて分かった府中町の魅力や発信したことについて、パンフレットや発表の場面を設定し、ゴールイメージをもちながら、目的や相手意識をもった表現ができるようにする。これらの活動を充実したものにするために、総合的な学習の時間の入門期として、どのような情報収集の方法があるのか、「整理・分析」の段階ではどのようなことをするのか、相手意識をもった表現など具体的な場面や具体例を挙げながら、児童が自分たちに合った方法を選択して活動できるように指導していきたい。

また、児童の課題である「相手を意識した表現方法の工夫や話し方」に対しては、自分の考えや意見を伝えるにとどまらず、意見に対して厳しい視点で交流できるように、ペアトーク・グループトークカード（R3年度・東小研究部提案）を活用する。

単元全体を通して、タブレット（Google classroom, Forms, オクリンクなど）を有効活用し、学習効果を高めることができるように、活用場面（リモートインタビュー等）を模索したり、効果的であった活用事例について児童同士で広げたりすることができるようにする。

また、ループリックも児童と一緒に作成することで、到達点を明確にし、それぞれが具体的な目標をもって意欲的に学習できるようにしていきたい。

指導の系統

第2学年

第3学年

中学校第3学年

生活科「どきどき わくわく 町たんけん」

「見たい!知りたい!府中町!」

探究・椿「住みたい町づくりプロジェクト」

本時の学習 (33 時間目 / 全 70 時間)

◇本時の目標

発表会でもらったカードを基にグループで考えることで、自分たちにあった発信方法や内容に気付き、府中町の魅力がさらに伝わる発信に向けて具体的な見通しをもつことができる。

◇学習の流れ

学習活動	指導上の留意点 (◇) 予想される児童の反応 (・)	評価規準 資質・能力 (評価方法)
<p>1 学習計画と付きたい力を確認する。</p> <p>2 めあてを確認する。</p>	<p>◇学習の見通しをもつことができるように、今日の学習が単元のどこに位置するかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生さんとの交流に向けて、レベルアップしないとね。 ・前回2組さんや先生方から付箋をもらったから、それを基に話し合いを進めていけばいいね。 	
<p>めあて</p> <p style="text-align: center;">S 自分たちにあった発信方法や内容について考え、今後の見通しをもとう。 A 発信方法や内容について考え、今後の見通しをもとう。</p>		
<p>3 グループごとに、今日の課題を確認し、学習を進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然・公共施設・交通 ・歴史・子育て支援 ・お店・名物 <p>【話し合いのためのツール】</p> <p>ジャムボード・オクリンク 思考ツール など</p> </div>	<p>◇「府中町のよさ大発見」で使用した資料と付箋(アドバイス)などを比較することで、具体的な視点を基に話し合いができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水峡の自然を表した写真はよかったと書いてくれているけれど、動画だともっと分かりやすいとアドバイスをもらったよ。実際に行って動画を撮ったらどうかな。 <p>◇グループごとに学習内容が異なるため、調べたり話し合ったりするうちに論点がずれていかないように声をかける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の紹介だけではなくて、この施設があることのよさを伝えていかないといいね。 <p>◇実現可能にするためには、どうすればよいか、具体的なアイデアを出して考えるよう促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでソレイユに行くのは難しいけれど、電話やリモートで話を聞くのはできるんじゃないかな。 	

<p>4 全体交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに発表する。 →決まったこと →困っていること 	<p>◇グループごとにどんな話し合いができたか簡単な説明を聞くことで、自分たちの活動の参考にしたり、困ったことについてアドバイスをもらう機会にしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史グループ」では、建物の写真をオクリンクのカードにまとめて、中学生のお兄さんお姉さんに紹介することに決めました。オクリンクの写真のところに、録音した音声を入れて、興味のある所を何度でも聞けるようにしたいです。 	<p>☞ 相手や目的に応じて、根拠や事例を挙げながら、自分の考えたことや判断したことを適切に表現したり、友達の意見を受容しながら聞いたりすることができる。 (行動観察・ワークシート・振り返り)</p>
<p>5 振り返りを行い、次時の活動の見通しをもつ。</p>	<p>◇自分たちのグループが次の時間にしたいことをイメージできるように、今日学んだことや他のグループのよかった所を具体的に振り返るようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録音に向けて、どんな内容の言葉を入れたいか、原稿をみんなで話し合って決めたいです。 	

本時のルーブリック（関連する資質・能力）

	思考・判断・表現（関連付けて考える力・伝わるように表現する力）
S	・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、友達の意見を受け入れながら、自分の意見も根拠や具体例を基にして明確に表現している。
A	・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も理由を伝えている。
B	・自分たちの発表を振り返り、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も伝えている。

板書計画

めあて **S** 自分たちにあった発信方法や内容について考え、今後の見通しをもとう。
A 発信方法や内容について考え、今後の見通しをもとう。

自分たちにあった **伝える方法**

↓

み力 相手に分かりやすい相手に伝わる

自然チーム
水分峡に直接行って、動画をとってくる。川の流れや公園の広さが分かって魅力がもっと伝わる。→現地調査、動画・スライドで表現

名物チーム
み力をもっと伝えるリーフレットの内容を考える。→リーフレットの内容に〇〇を入れる。

歴史チーム
多家神社は、府中町の人にとって、どんなそんないなのかな。
↓
神社に来ている人にインタビューしたい

交通べんりチーム
バスについてもっとくわしく調べたい。
↓
・つばきバスについて
・バスがどれぐらい通っているか。

お店チーム
実際に、お店の人にソレイユの工夫を聞いてみたい。
→インタビュー、手紙

子育て支えんチーム
関係者の方に話を聞きたい。どんな取り組みをしているんだろう。自分たちの作ったアンケートの結果を伝える。
→インタビュー
→じょうほうをまとめる

公共施設チーム
府中図書館のみ力をもう一度聞いてみたい。
↓
インタビュー、手紙で聞く。

㊦

見たい！知りたい！府中町！
～ずっと住みたいと思える府中町を夢見て～

単元の目標

どうして府中町が「住みやすい町ランキング第1位」なのかを考えたり、グループで府中町の魅力を調べたりすることを通して、様々な取り組みや環境のもとで「魅力」が生まれていることを理解し、大好きな府中町にこれからも住み続けたいと思えるような取り組みを考え実践できるようにする。

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力は、人々の努力や環境によって生み出されていることを理解している。 調べて分かった事実と、これまでに学習したことを関連づけ、新しい知識として獲得している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、相手や目的に応じた表現方法で自分の考えを表現している。 相手の意見を受け入れながら、根拠や事例を基に自分の意見を話している。 	<ul style="list-style-type: none"> 住み続けたい府中町の創造という目的に向け、学習したことを生かし、目標を達成するための具体的な方法を考えて実行している。 グループ等で一緒に学習しながら、あきらめないで最後まで主体的に取り組んでいる。

小単元のゴールに対するルーブリック

小単元のゴール			
	「府中町もっと大好き大作戦！」 府中町にずっと住みたいと思ってもらえるように、自分たちの家族や府中東小学校の子ども達、地域の方たちに、学んだことを分かりやすく伝えよう。		
	関連付けて考える力	伝わるように表現する力	主体的にやりきる力
S	<ul style="list-style-type: none"> 調査して分かったことと、これまでに学習して得た知識を関連付けて考え、府中町の魅力や人々の努力について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、必要な情報を調査する対象に応じた方法で収集し、写真や図を活用したり、誰でも理解できる言葉に言い換えたりして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、グループでアイデアを出し合い、自他の意見を認めながらあきらめないで取り組んでいる。
A	<ul style="list-style-type: none"> 調査して分かったことと、これまでに学習して得た知識を関連付けて考え、府中町の魅力について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、必要な情報を収集し、伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、グループでアイデアを出し合い、あきらめないで取り組んでいる。
B	<ul style="list-style-type: none"> 調査して分かったことと、これまでに学習して得た知識を関連付けて考え、府中町の魅力に気付いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、伝える相手に伝えたいことが分かってもらえるように、発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中町の魅力を伝えるために、グループでアイデアを出し合い、取り組んでいる。

他教科等及びSDGsとの関連

〈国語科〉「話す・聞く」「書く」
 〈社会科〉「わたしたちのまち みんなのまち」「はたらく人とわたしたちの暮らし」「市のうつりかわり」
 〈道徳〉〈勤労、公共の精神〉「ゴミステーション」
 「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「ふるさといいとこさがし」
 〈SDGs〉



みんながずっと住み続けたいと思える府中町にするためにはどうすればいいかな。



大好きな府中町をもっと素敵な町にするために、自分たちには何ができるのだろうか。

○自分たちのアイデアを伝えよう (表現)
 (グループ) 思 行動観察・ワークシート
 ・自分たちが考えたアイデアを、役場の人に伝えてみようよ。手紙がいいかな、それとも電話がいいかな。バスの本数を増やしてほしいよね。

4 府中町もっと大好き大作戦！Part2

○府中町の魅力をもっともっと広げよう (表現)
 (グループ) 思 行動観察・ワークシート
 ・パンフレットを作りたいな。府中町の人や府中町以外の人、府中町の魅力を感じることができるよう、良い所を写真付きで紹介しよう。カラー印刷をしてもらえるように、印刷屋さん交渉したいね。

○詳しく分かった府中町の魅力を交流しよう。(表現)
 (全体) 思 行動観察・ワークシート
 ・公民館では、夏休みにキッズクッキングなどの楽しいイベントをしていました。
 ・水分峡森林公園の公園内を歩くと、野鳥や緑、水に触れ合うことができます。キャンプ場もあるので家族みんなで楽しめる所です。
 ・2組さんとの交流会でもらったアドバイスを生かしたいな。

○チームに分かれて調べてみよう。(情報収集、整理・分析)
 (グループ) 知 思 行動観察・ワークシート
 ・府中町のHPに、今出川清水が紹介されていたよ。歩いて行けそうだから調査しに行こう。
 ・2年生の時にバスに乗ったね。バスの本数に、町人は満足しているのかな。インタビューしてみようよ。
 ・子育てのことは役場の人に聞いてみよう。電話がいいかな。お手紙がいいかな。

○自分たちの予想と保護者の方のアンケートを比較しよう。
 (整理・分析、新たな課題発見)
 (グループ→全体) 知 行動観察・ワークシート
 ・自分たちが予想したことと似ているね。でも、交通の便利さについては、気付かなかったね。
 ・子育てがしやすいとあったけれど、どんな所がよいのかな。もっと詳しく知りたいな。
 ・府中町の中で生活ができるんだね。

○アンケートを作成して、おうちの人に聞いてみよう。
 (情報収集)
 (グループ→全体) 思 行動観察・ワークシート
 ・「府中町のよさ」については聞きたいな。
 ・どうして府中町に住んでいるのかな。
 ・聞きたいことを絞って、アンケートを作ってみようよ。

○調べて分かった「魅力」と「おいしい」を基に府中町の未来を考えよう。(整理・分析、新たな課題発見)
 (全体) 思 主 行動観察・ワークシート
 ・自然チームが田や畑が減ったと言っていたので、住む場所を増やすばかりではなくて、自然も大切にしていきたいと思いました。
 ・今回調べてたくさんの魅力が分かったの、それをたくさんの人に知ってもらいたいです。パンフレットを作って、人がたくさん来るイオンモールに置いてもらうのはどうか

3 府中町もっと大好き大作戦！Part1

○まとめたことを中学校のお兄さんお姉さんにも伝えよう (本時1/8)
 (グループ) 知 思 行動観察・ワークシート
 ・交流してもっと調べたいことが出てきたから、それを調べて今度は、その情報も伝えたいな。
 ・中学校のお兄さんやお姉さんは、町づくりについて学習している先輩だから、よいアドバイスがもらえると思うな。

2 魅力についてもっと詳しく調べてみよう

○府中町の魅力についてもっと調べてみたいことを考えよう。(課題設定)
 (個人→グループ) 知 行動観察・ワークシート
 ・自然が良い所だと言っていたけれど、どこに自然を感じる場所があるのか調べてみたいな。
 ・公民館などの公共施設について詳しく調べてみたいな。



1 府中町の魅力について考えよう

○府中町が「住みたい町ランキング第一位」の理由を考える。(課題設定)
 (個人→全体) 知 行動観察・ワークシート
 ・自然が豊かで、公園が多いからじゃないかな。
 ・お店がたくさんあるので、暮らしやすいからだと思うよ。イオンモールはなんでも売っているからね。